

県政に対するご意見・ご要望をお聞かせ下さい。

市民総代会 中央集会 【24年5月26日】

市民総代会中央集会、かつて社会科の教科書に載った事がある住民自治のお手本のよな集会です。

生涯学習センターに満員の、自治会の役員の皆様はじめ、地域の面倒を見て下さっている多方面の関係者の皆様が集まりました。

会の初めにあいさつをする機会をいただきました。ただし時間は3分以内での制限付き。盛りだくさんの会議内容で、時間が足りなくなる心配があるので、「私のあいさつは無しで結構です」と申し上げましたが、ご配慮いただいた結果です。

昨年一年間の活動で感じたことや、地区集会で伺った皆様のご意見から思ったことなど、二つの私の意見を申し上げてあいさつに代えました。

一つ目は、各地区から要望が出されます、それぞれ切実な要望ではありますが、全地区の要望を合わせると大変な数になります。現実としてすぐに全てが

出来るものではありません。結果として毎年毎年同じ要望が出される、しかし実施ができない、不満がたまる、という悪循環に陥っています。すでに言われていることではありますが、客観的な評価をして、優先順位を今以上に明確にすることが必要であるということ。

二つ目は、区長さんを始めとする自治会の役員さんたちの仕事が余りにも多いということ。思い切って仕事の見直しをして負担を減らす、それが市民活動日本一につながるという主旨のことを申し上げました。

区長さんの中には、順番ではないけれども、それに近い形で役が回って来るという人がいます。本人の事情、あるいは家庭の事情があり、役目を果たせるかどうかとても自信が無い。しかし断るわけにもいわずに困っているという切実な相談もあります。

その人の立場になって考えてみると本当に大変なことだと思います。私達の日常生活がこの様な方達の献身の上に成り立っていることを、今一度認識しなければなりません。

市民活動



日坂駕籠駅伝大会
(3月25日 日坂地内)



掛川市消防団入退団式
(4月1日 さんりーな)



森の防波堤づくり植樹祭
(6月2日 浜野地内)

報告会無事終了

『東堂陽一県議会・県政報告会』と銘打ったこの一年間の活動報告会を、3日連続で開催させていただきました。ご参加頂いた人数は会場によってでこぼこがありました、全体としては予想していた人数を上回ることができました。大勢の皆様にお出かけいただきましたことに御礼を申し上げます。

ミニ報告会は年中やっていますが、大きな会場での本格的な報告会は初めての経験です。1日目が終わった時点で早くも大変な疲れを感じました。連日準備やら何やらで睡眠不足のせいもありましたが、こんなにも疲れるものかと思ひ知らされました。しか

し何とか無事終了をすることが出来ほっとしているところです。

皆様に熱心に聞いて頂き、更に質問も沢山していただき、充実した報告会だったと感謝しております。ありがとうございました。



東堂陽一県議会・県政報告会(4月12日 掛川市生涯学習センター)